

News Release

2025 年 1 月 7 日

エムティーアイと ONE(シンガポール) ベトナムに合弁会社「QUAVEO」を設立 ～海運業界の DX を AI で牽引し、新たな価値創造へ～

株式会社エムティーアイ(以下、エムティーアイ)とシンガポールに本社を置く Ocean Network Express Pte. Ltd. (以下、ONE)は、2025 年 12 月、ベトナム・ホーチミン市に、AI 技術を活用し業務やビジネスモデルのデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)を推進する合弁会社「QUAVEO Company Limited(以下、QUAVEO: (クアベオ))」を共同設立しました。両社の強みを結集し、コンテナ海運業界の DX 推進と AI 活用の新たなユースケース創出を目指します。

QUAVEO

◆設立の背景・目的

ONE は世界有数のコンテナ海運会社として 260 隻以上のコンテナ船を運航し、世界 120 カ国超を結ぶコンテナ輸送サービスを提供しています。一方、多様化する市場ニーズへの対応やさらなるオペレーション効率化の追求、顧客体験の向上など、AI 技術導入を伴う DX 化推進のニーズが急速に強まっています。海運業界においては、市場ニーズへの対応、安全性の確保と労働力不足への対応、脱炭素化などの課題を解決しながら、国際的競争を勝ち抜くことが求められています。

エムティーアイは、長年にわたりコンシューマや企業・自治体向けサービスの提供、AI 技術・活用の知見を生かし、単に業務をデジタル化するのではなく、AI を中核に据えて企業や組織のビジネスモデル・業務プロセス・価値提供の仕組みそのものを変革する、AI 駆動 DX の実現を目指しています。

今回、ONE のコンテナ海運業界における豊富な知識・実務経験と、エムティーアイの AI 技術とデータサイエンスを活用した人材育成のノウハウを生かし、顧客の業務に精通した AI 人材育成、現場で実際に機能する AI ソリューションの迅速な開発・導入を推進、海運業界をはじめとする顧客の課題解決と新たな価値創造を実現するため QUAVEO を共同で設立しました。

◆事業内容

- **海運業界向けのオペレーション最適化ソリューションの開発・提供**
配船計画や設備稼働の高度化、物流プロセスの効率化など、AI を活用した業務改善の実現
- **顧客体験の向上に資する AI サービスの提供**
AI による問い合わせ対応の自動化や、顧客ニーズに合わせたパーソナライズサービスの提供による、顧客満足度の向上
- **AI エージェントによる業務自動化支援**
バックオフィス業務や定型作業の自動化を推進し、従業員がより付加価値の高い業務に集中できる環境整備
- **AI 人材の育成・内製化支援**
エムティーアイが培ったトレーニングノウハウを生かし、クライアント企業の AI 人材育成を支援し、持続的な DX 推進体制の構築をサポート
- **外部企業向け AI ソリューションの提供・販売**
海運業界以外にも、流通・製造業などを対象に、AI 受託開発やデータ活用支援サービスの展開

◆社名に込めた想い

“QUAVEO”とは QUALITY(質)、QUANTITY(量)、IDEA(アイデア)、EVOLUTION(進化)といった、創造的で成長してゆくポジティブな言語イメージを組み合わせで作った新しい名前です。ベトナムをはじめとする国際的なチームにとって耳なじみが良く、合言葉になるよう選びました。

◆今後の展望

近年、事業活動を通じて生み出されるデータ量は急速に増加する一方、こうした膨大なデータ資産を効率的に活用し、収益につなげていくのは容易ではありません。このため、AI を活用した DX には、大きな未開拓市場が残されています。

企業が AI を収益につなげるには、概念実証 (PoC, Proof of Concept) で終わらせず、複雑な実運用に耐えうるソリューション開発とアジャイルな推進体制が不可欠です。

QUAVEO は、グローバルな海運業務という複雑な実業の場で、ONE とエムティーアイが培ってきた AI 共同開発や、生成 AI・大規模言語モデル (LLM, Large Language Model^{※1}) などの最新技術を迅速に適用する組織能力を強みとします。今後は両社の強みを生かし、海運業界のみならず、流通・製造業など他業界にもサービスを展開することで、AI 技術による社会全体の DX 推進に貢献してまいります。

【QUAVEO 会社の概要】

- 社名: QUAVEO Company Limited (通称: QUAVEO(クアベオ))
- 所在地: ベトナム・ホーチミン市
- 設立日: 2025 年 12 月
- 資本金: 160 万 USD (約 2 億 5000 万円)
- 出資比率: エムティーアイ 51%、ONE 49%
- 社長: 猪狩 一郎 (エムティーアイ 常務執行役員)
- 事業内容: AI 技術とデータサイエンスを活用したソリューションの開発・提供、人材育成など
- HP: <https://quaveoai.com/?lang=jp>

【エムティーアイ 常務執行役員 猪狩 一郎コメント】

エムティーアイは、ベトナム子会社である MTI Technology に立ち上げた AI 開発・データサイエンスチームを強化し、主に自社サービスへのビジネス実装を進めてきました。その過程で ONE 社と出会い、デジタルサービスにとどまらず、大規模にヒト・モノ・カネを動かす実業において AI 開発力を活かす機会を得ました。

現在、かつてない速度で進化する AI 技術を、ビジネス視点で柔軟に発想できる力が市場で求められています。新会社では、コンテナ海運業やヘルスケア事業で成果を創出するとともに、さらに幅広いお客様企業に対して、最新の AI 技術によるビジネス変革を実現してまいります。

【Ocean Network Express Pte. Ltd. Senior Vice President 道田賢一コメント】

ONE はこれまで、エムティーアイ社と長年にわたり強固な協力関係を築き、その成果として既に複数のソリューションを自社開発してまいりました。コンテナ海運業界では現在、AI や LLM を活用したサービス品質の向上や業務効率化へのニーズが急速に高まっています。今回の新会社設立を通じ、こうしたニーズに応える競争力の高い AI・LLM ソリューションを、これまで以上に迅速かつ大規模に導入するとともに、優秀な AI 人材の確保も積極的に進めていきたいと考えています。

<会社概要>

株式会社エムティーアイ

代表取締役社長: 前多 俊宏

本社所在地: 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー35F

事業内容: コンテンツ事業、ヘルスケア事業、学校 DX 事業、その他事業 (AI、法人向け DX 支援など)

HP: <https://www.mti.co.jp/>

Ocean Network Express Pte. Ltd.

CEO: ジェレミー・ニクソン

本社所在地: 7 Straits View, #16-01 Marina ONE East Tower, Singapore 018936

事業内容: コンテナ海運事業

HP: <https://www.one-line.com/>

※1: Large Language Model (LLM、大規模言語モデル): 膨大な文章データを学習して、人間の言語を理解・生成する能力を持つ人工知能。言語処理にとどまらず画像生成、動画生成、音楽生成、ロボットのコントロールなど広範に応用されており、現在の人工知能技術革新で中心的な役割を担っています。

<報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社エムティーアイ 広報部

TEL: 03-5333-6755 FAX: 03-3320-0189

E-mail: mtipr@mti.co.jp

Ocean Network Express Pte. Ltd.

Corporate Communication

E-mail: media@one-line.com